

# 認知症の人の意思決定支援

～その人らしい暮らしを支えるためにできること～

2019年8月25日 日

入場料無料

定員308名

会場

島根大学出雲キャンパス  
臨床講義棟 大講義室

13:30～16:00 (受付13:00～)

2018年6月に厚生労働省から「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」が公表されました。認知症の人の特性を踏まえた意思決定支援の基本原則やプロセス、先生の実践経験などから支援について学べる貴重な機会になると思います。皆様ぜひご参加ください。

## 第1部

13:40～



中京大学法務総合教育研究機構 教授  
**稲葉 一人 先生**

「認知症の人の日常生活・社会生活における  
意思決定支援ガイドラインについて」

## 第2部

14:40～



オレンジほっとクリニック東京都地域連携型認知症疾患  
医療センター長、梶原診療所所長  
**平原 佐斗司 先生**

「認知症のステージアプローチと  
意思表示と選択の支援  
～地域連携型認知症疾患医療センターでの取り組み～」

対象

認知症の人やその家族にかかわる医療・介護・福祉・行政関係者

主催：島根大学医学部附属病院基幹型認知症疾患医療センター、島根県健康福祉部(高齢者福祉課)  
共催：地域型認知症疾患医療センター(安来第一病院、松ヶ丘病院)  
連携型認知症疾患医療センター(エスポアール出雲クリニック、大田シルバークリニック、西川病院)  
島根県医師会生涯教育講座、認知症ケア専門士単位認定申請を予定  
認知症サポート医フォローアップ研修会を兼ねております

お問い合わせ

島根大学医学部附属病院 基幹型認知症疾患医療センター TEL: 0853-20-2630

## 稲葉 一人 先生 ご紹介

現在中京大学（法務総合教育研究機構）教授、熊本大学大学院客員教授、久留米大学医学部客員教授、三重大学医学部客員教授、藤田医科大学医学部客員教授、群馬県病院局顧問。

厚生労働省医政局、健康局、老健局等の委員・委員長、その他、国、地方公共団体、評価機構、大学、病院の研究・臨床倫理・監査・事故調査委員・委員長等々、幅広くご活躍されています。

今回ご説明頂く、ガイドライン作成にも携わっておられます。

## 平原 佐斗司 先生 ご紹介

診断から終末期まで地域で暮らす認知症の方とご家族を継続的に支援するメディカルホームの重要性とステージアプローチの考え方を提唱。

あんしんセンターサポート医としてアウトリーチを開始、行政・地域包括ケアセンターと協働し認知症などの困難事例に対応。認知症専門クリニックを開設、早期のアルツハイマー型認知症の方のLIFE REVIEWとリハビリテーション、教育を一体化し、旅の準備をするプログラムを運用。

また、東京都地域連携型認知症疾患医療センターの指定を受け、地域の認知症対策に取り組んでおられます。

# 参加申込書

送信票なしにこのまま送付ください。

# お申込みFAX：0853-20-2632

送り先 島根大学医学部附属病院 基幹型認知症疾患医療センター

必要事項をご記載の上、**2019年8月2日（金）**までに送付願います。

※資料準備のため、期限順守にご協力をお願いします。

ご所属	
ご連絡先	
お名前	ご職種



### 交通アクセス

- JR出雲市駅よりお車で約5分
- 正門入口より直進100m 左側の棟

※駐車場は特に指定はございません。  
空いている場所にお停め下さい。